

令和2年度

庄内川

改修事業の促進と早期完成に関する要望



平成23年9月20日 台風15号 水分橋下流

愛知県庄内川整備促進期成同盟会

庄内川は、流域面積1,010km²、流路延長96km、41の支川を擁する中部地方を代表する都市河川であります。愛知県内の流域には、名古屋市をはじめ、近年都市化が著しい春日井市、瀬戸市、清須市、あま市、並びに大治町が含まれ、その人口は約290万人にもものぼり中部圏の経済、文化の基盤をなしています。

平成12年の東海豪雨を契機に、国や県におかれましては、河川管理者として庄内川流域において『河川激甚災害対策特別緊急事業』を始めとする、いくつもの河川整備が進められました。また、平成23年9月の台風15号に伴う豪雨による中流域の浸水被害に対しても、早急に『災害対策等緊急事業推進費』により堤防整備などを完了していただき、そのご尽力に感謝申し上げます。

庄内川の整備は、着実に進んでおりますが、流域では、急速な市街化の進展に伴い、雨水流出量が年々増加し、大雨による浸水被害の危険が増大している傾向にあります。



平成12年9月12日(東海豪雨) 新川新橋上流 新川破堤箇所



平成 23 年 9 月 20 日 台風 15 号 志段味地区越水箇所

最近の異常気象による集中的な降雨によって、浸水被害が日本各地で発生しており、昨年は平成 30 年 7 月豪雨や相次ぐ台風の上陸等により甚大な被害が発生したことから、治水事業に対する庄内川沿川住民の関心はこれまで以上に高まっています。

庄内川は、リニア中央新幹線や再開発が進む名古屋駅周辺の市街地を流下する重要な都市河川でありながら、全国の一級河川と比べ、完成堤防整備率が約 5 割と非常に低く、今後さらなる整備を進めていく必要があります。

万一、庄内川で破堤するような事態が発生すれば、新川破堤時の被害を超える、甚大な被害が発生するであろうと憂慮されます。

さらに、庄内川の下流域は我が国最大のゼロメートル地帯であり、今後、発生が予想される南海トラフ巨大地震やそれに伴う津波への対策に取り組んでいく必要があります。

令和 2 年度は、東海豪雨発生から 20 年を迎える節目の年となります。

国におかれましては、庄内川水系河川整備計画に基づく改修事業を促進されるとともに、南海トラフ巨大地震と津波に対する一層の防災減災対策の実施を切望するものです。

河川改修は、災害に強い都市基盤の整備という住民の切なる願いであるとともに、最も優先されるべき事業であると認識するものであります。

つきましては、次の諸点について要望させていただきます。

要 望 事 項

- 1 庄内川水系河川整備計画に基づき直轄河川庄内川改修事業の促進を図ること。
 - (1) 枇杷島狭窄部における特定構造物改築事業について、県道枇杷島橋の事業促進を図るとともに、J R新幹線橋梁、J R東海道本線橋梁の架替えに早期着工すること。
 - (2) 庄内川の下流部等において、環境に考慮しながら河道掘削を促進すること。
 - (3) 堤防の安全性・信頼性を高める河川堤防の量的、質的整備を促進すること。
 - (4) 内水対策の必要性のある地蔵川の流域において、国、県、市と連携・調整を図り、必要な対策を早期に実施すること。
- 2 南海トラフ巨大地震やそれに伴う津波に対して、中央防災会議等で公表がなされた被害想定に基づき、必要な対策を実施すること。
- 3 「水防災意識社会 再構築ビジョン」に基づき、地域と連携してハード対策とソフト対策が一体となった治水事業を強力に推進するとともに、災害を未然に防ぐ予防的治水対策を進めていくため、治水事業費の増額、令和元年度補正予算の編成等の必要な予算を確保すること。
- 4 「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」に基づき、治水事業を進めていくための必要な予算を確保するとともに、令和3年度以降の措置継続により、事前防災・減災対策の加速化を図ること。
- 5 大規模な自然災害に際し、迅速に地方公共団体への支援が行えるよう、一層の連携強化を図ると共に、TEC-FORCEの体制・機能を拡充・強化すること。

◆特定構造物改築事業（枇杷島地区）



洪水の安全な流下を著しく阻害している枇杷島地区の橋梁改築（JR新幹線橋梁、JR東海道本線橋梁、県道枇杷島橋）を行うものであり、平成14年度に特定構造物改築事業が採択され事業着手された。

なお、県道枇杷島橋改築と一体で整備される枇杷島陸橋架替については、平成26年度より事業に着手している。令和2年度より県道枇杷島橋の架替工事に着手する予定である。



平成12年9月12日(東海豪雨) 枇杷島地区 三橋

一色大橋 (特定構造物改築事業)



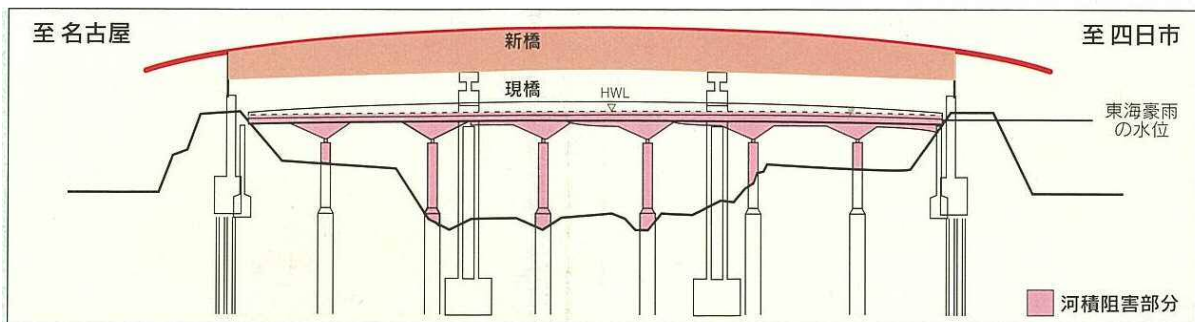
東海豪雨出水状況 (H12)



※完成 (H26) により排水ポンプの運転調整基準地点、基準水位の見直しがされた。

- ・ 基準地点 : 枇杷島橋 (14.4kp)
- ・ 基準水位 : TP+8.00m (HWL : 8.21m)
- ・ 河口部のポンプ所 (2カ所) が排水調整対象外となる

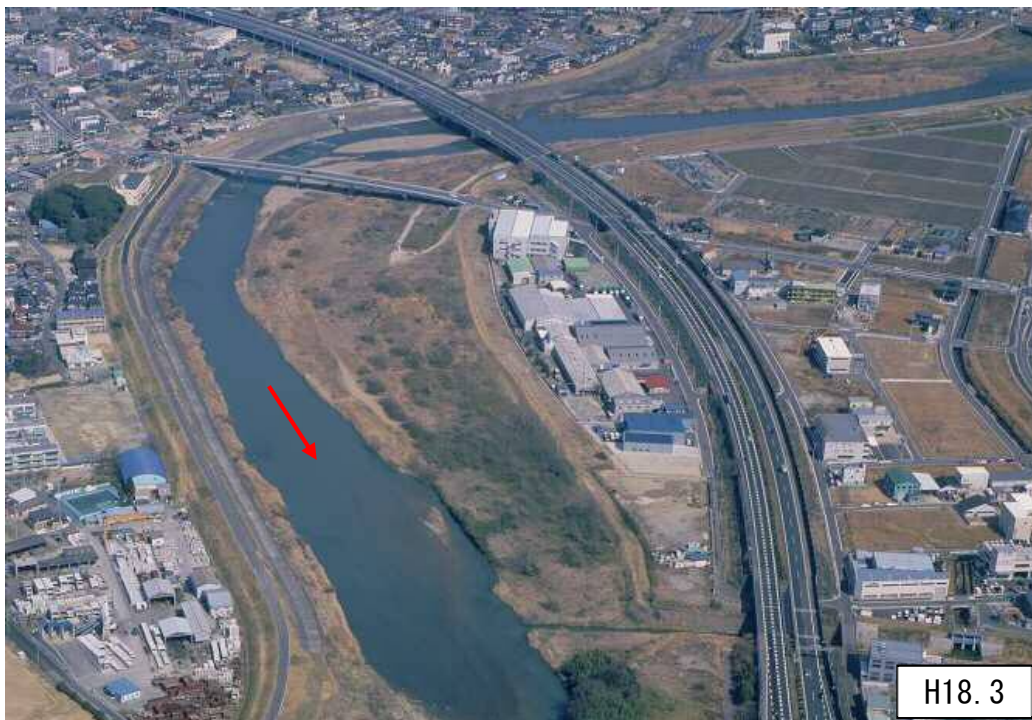
一色大橋改修概略図



河道掘削 (大蠓螂地区)
だいとうろう



堤防整備状況（志段味地区）



愛知県庄内川整備促進期成同盟会

会 長 名古屋市長 河村たかし



副会長 春日井市長 伊藤 太



瀬戸市長 伊藤保徳



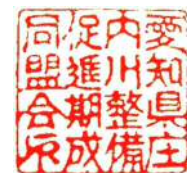
清須市長 永田純夫

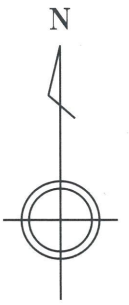


あま市長 村上浩司



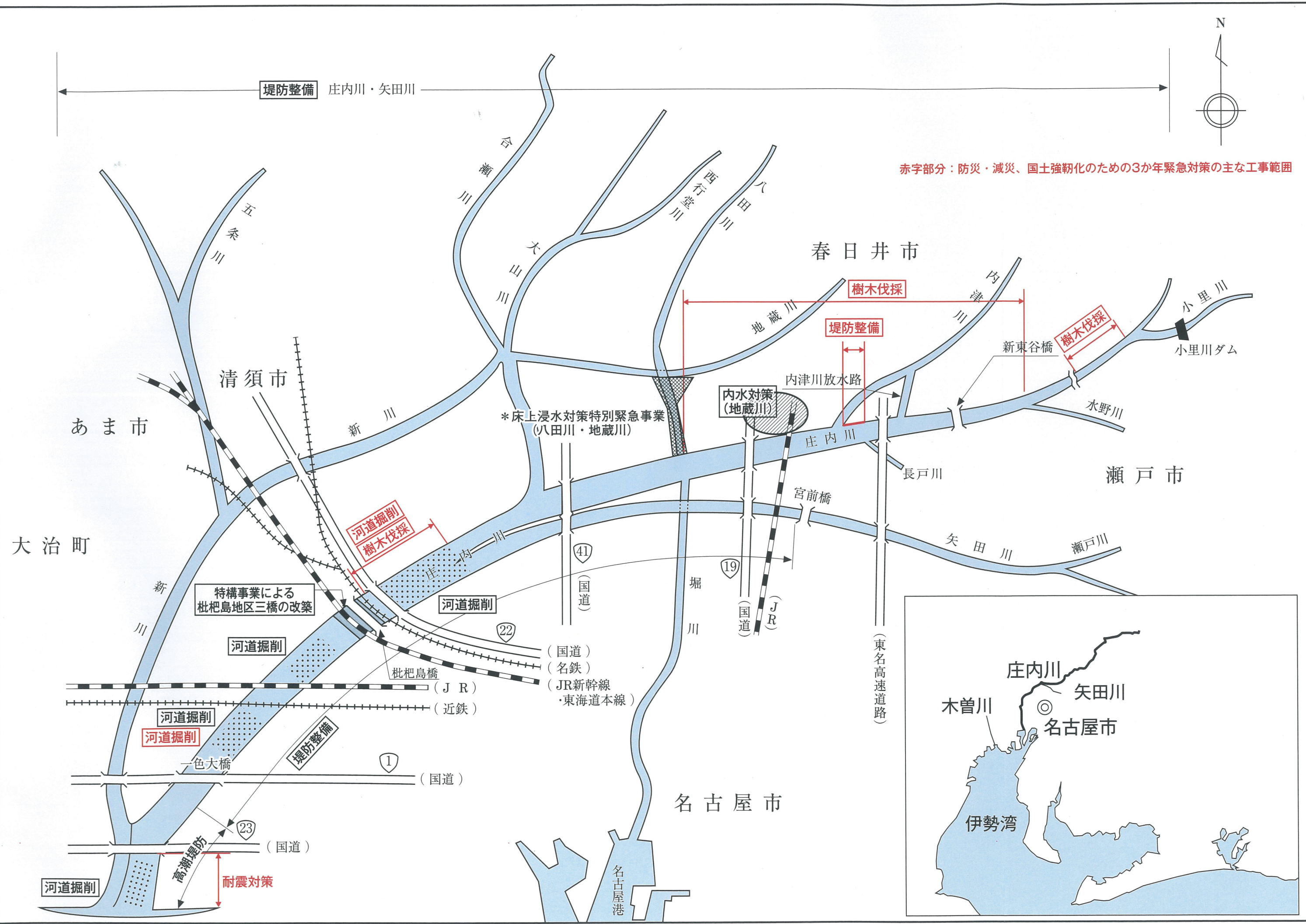
大治町長 村上昌生





堤防整備 庄内川・矢田川

赤字部分：防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策の主な工事範囲



*床上浸水対策特別緊急事業 (八田川・地藏川)

特構事業による 枇杷島地区三橋の改築

(国道)
(名鉄)
(JR新幹線
・東海道本線)

(東名高速道路)

名古屋市

名古屋港

瀬戸市

春日井市

清須市

あま市

大治町

小里川ダム

新東谷橋

内津川放水路

内水対策 (地藏川)

宮前橋

長戸川

矢田川

瀬戸川

堀川

河道掘削

枇杷島橋

(JR)

(近鉄)

一色大橋

(国道)

(国道)

高潮堤防

耐震対策

河道掘削

河道掘削

河道掘削

河道掘削

河道掘削

樹木伐採

樹木伐採

堤防整備

樹木伐採